

二〇二二年度

B日程

国語

問題用紙（I）

関西学院中学部（二〇二二、一、一八）

一、次の文章をよく読んで問いに答えなさい。

注 「肅然」——つつしんだ気持ちになること。

(外山滋比古 『少年記』)

- 問一 —— a～hの部分を漢字に直しなさい(送り仮名が必要なものはそれも書くこと)。
- 問二 (A)～(E)に入る最も適当なことばを次の中から選んで、記号を書きなさい(同じ記号は二度以上使いません)。
- ア アすぐ イ いくら ウ ついぞ エ いかにも オ ひたすら
- 問三 [ア] [キ]の中に体の部分を表すことばを入れなさい(平仮名でもよい)。
- 問四 —— 1の後に続く二人の男子の会話はどんなことこの例として挙げられていますか。文中からぬき出して答えなさい。
- 問五 —— 2、どんなことがうらやましかったのですか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。
- 問六 —— 3、( )の中に入る語句を文中から六字ぬき出して答えなさい。
- 問七 —— 4、この話はどうな話ですか。始めと終わりの五字を文中からぬき出して答えなさい。
- 問八 —— 5、「そういう才覚」がはたらいっていたら、どうしたと考えられますか。
- 問九 —— 6、「あれ」とはどんなことを指していますか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。
- 問十 —— 7、「これ」の指すものを文中から十一字ぬき出して答えなさい。
- 問十一 —— 8、「彼の恨みも深かった」ことはどういうことからわかりますか。

二、次の文章をよく読んで問いに答えなさい。

注 「春彦」——金田一春彦。非常に有名な日本語学者。  
注 「号」——学者や画家などが本名のほかに用いる名前。

(金田一秀穂 『金田一家、日本語百年のひみつ』)

- 問一 —— a s j の部分を漢字に直しなさい(送り仮名が必要なものはそれも書くこと)。
- 問二 (A) (E) に入る最も適切なことばを次の中から選んで、記号を書きなさい(同じ記号は二度以上使いません)。  
ア また イ しかし ウ だから エ つまり オ たとえば カ なぜなら
- 問三 —— 1、それはなぜだと筆者は考えていますか。その理由が示された一文の始めの五字をぬき出しなさい。
- 問四 —— 2、日本では道に名前がない、アメリカや中国では道に名前がある、その理由を筆者はそれぞれどのように言っていますか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。
- 問五 —— 3、これと同じ使われ方をしている「よく」が入った文を一つ選び、記号で答えなさい。  
ア 君はよくこんなもの食べられるね。 イ 私はいたずらばかりしていて先生からよく言われたことがない。  
ウ 休日によく図書館に行く。 エ この作品は、こうすればもっとよくなるよ。
- 問六 —— 4、旅館の部屋には名前があり、ホテルの部屋には名前がないことについて筆者はそれぞれの良さをどのように言っていますか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。
- 問七 —— 5、名前があるとはどのようなことだと筆者は言っていますか。文中から七字ぬき出して答えなさい。
- 問八 —— 6、大泉村にある道に「金田一春彦通り」と名がついたのはなぜですか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。
- 問九 —— 7、「面映ゆい」と同じような意味のことばを文中から六字ぬき出して答えなさい。
- 問十 国によって名前をつける対象に違いがあることから筆者は何がわかると言っていますか。できるだけ文中のことばを使って答えなさい。

受験番号
-----
-----
-----

※この用紙には受験番号と解答以外は一切書いてはいけません。  
 ※句読点やその他の記号も一字と数えます。

問十一	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
				始め				ア	A	f a
								イ	B	
										g b
								ウ	C	
				終わり				エ	D	h c
								オ	E	
								カ		d
								キ		
										e

この例。

二

問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
				ホテル		日本		A	f a
				旅館					
								B	
									g b
								C	
								D	
									h c
								E	
									i d
									j e

この例。